

第1回 議会報告会

意見交換会 質疑・意見要旨

平成29年2月12日（日）実施



滑川町マスコットキャラクター
ターナちゃん

滑川町議会報告会・意見交換会会議録

(注) 全文ではなく要点を記録しています。

問 寺谷^{てらやつはいじ}廃寺の文化財発掘補助金は国から200万円支給されているとのことだが、県からの補助金はないのか。

答 正確には国と県をあわせて200万円です。

問 平成27年度一般会計予算歳入62億円、歳出57億円で繰越が5億円である。

平成28年度の予算で5億円の繰越があるはずだが、28年度歳入は55億円、歳出50億円で5億円の繰越であるが、29年度はどうなるのか。

答 実際には繰越はそれほどありません。補正予算の段階で変更されている。

今年度は1億円程度しか繰越がありません。今お答えできるのはこの程度です。

問 議会運営委員会の報告で開かれた議会を目指すとするが、予算がないと先送りせず、議会活動を動画・音声配信でタイムリーに掲載してほしい。スマホやネットでの即時性も大切だ。今回初めての意見交換会であるが、良いことなので町の広報も含めて実現できれば予算の節約も可能なのではないか。

二元代表制で首長と議会でギクシャクしているところもある。滑川町と議会はどのような関係が望ましいと思っているか。

答 インターネットの音声配信は平成28年度予算要望をしたが500万円弱かかるため実現していない。今後も動画や音声配信の予算を要望していきます。

滑川町では首長と議会は是々非々、車の両輪のごとく近すぎず離れずの関係です。

問 町内に自主防災会は19組織あるそうだが、実質的に行動しているのは少ない、みなみ野十三塚では今年度は毎月幹事会を開き議事録を作成している。

以前菅間議員からスタンドパイプの質問をしてもらったが、その後のフォローがない。自主防災会で初期消火に努めたい要望書を町へ提出している。滑川町の自主防災活動が活発になるような支援をお願いしたい。

答 一昨年(2016年)の9月にスタンドパイプの一般質問をしました。みなみ野地区は消火栓や道路が整備されていて通常消防車が入れる地域です。月輪では線路の近い地区は道路が狭く通常でも消防車が入れない。スタンドパイプは操作に危険が伴うとの理由で話が進んでいません。

問 平成15年に健康増進法という法律が制定され、駅や学校周辺は禁煙になっているが、路上禁煙地区はない、温度差がないように整備してほしい。

川島町では、2300万円の予算で私塾と共同し学力向上を図っている。10～20年経つと地域の学力差がでるのではないか。

答 森林公園駅の外の灰皿は全て撤去されている。これについては我々も要望をしていく。私学助成については、滑川町にも奨学金の制度があります。今滑川町の教育の力は、年に一回の学力テスト、全国共通テストで中学2年と小学6年生でしたか、優秀な成績を残している。埼玉県の前を上回っています。町内に中学校が2校以上あれば結果の公表ができるらしい。

外部講師については調査研究し要望したい。

問 子育て支援と防災について、6年前の東京電力の福島第一原発事故後は、滑川町上空を放射性物質が通過したことがわかっている。当時町で線量計を買ってくれた。国は原発を再稼働しようとしている。迅速に初期被爆から子ども達を守ってほしい。

議会中継は、音声だけなら予算も安く組めるのでインターネットで配信してほしい。

答 要望を受けさせていただきました。

問 今回は議員個人への質問ができないようだが、議会の動向・要望がでて、議員と町民との懇談会、個人との意見交換が必要と思うが。

災害発生時、どこに集まってどこに逃げたらよいかわからない。町の防災訓練は大きすぎて、消防署が消火器の訓練を行う訓練などで具体的でなかった。地域の班10個程度の範囲で防災訓練の実施を。

答 第一回の報告会をどんな方法で開催したらよいかを先進地域に視察して検討し、「最初は町全体で開いたほうが良い」と決定した。今後は各地域で実施できるよう努力していく。

平成29年度は9月に防災訓練を町全体で行うようだ。隔年で実施していたものです。28年度は各地区自主防災会で実施しました。消防等に要望があれば我々または町からも地震体験車や消火訓練の指導などを依頼できると思う。昨年議員研修会で防災について学習した。何時地震がおこるか分かりません。どうしたら自身を守れるか。また、要支援者・支援者の訓練をしていない。女性や弱者に対しての支援が大切である。平成29年度の防災訓練では町も取り上げる考えと聞いています。

問 最近突発的な豪雨などが発生している。過去にどんな被害があったかわからずに建売を購入した友人が水害を心配している。災害が起きたとき、どこに相談したらよいかわからない。別の友人が知り合いの議員に現場をみてもらった。議会だよりで相談内容が乗っていたので安心した。議会と自治会で話し合い、意見を吸い上げ災害が起き

た箇所を改善、被害者に伝えてほしい。

答 滑川町は農業が基幹産業であり、用水路や排水路が多数ある。雨水や排水も整備しています。新年度には行政区の皆さんと役場で行政懇談会が開かれ地域の課題を聞いています。議員も参加して意見を聞いていきたい。

問 2年ほど前から学校給食を良くしてほしいと要望してきた。学校給食の調査というのがあったが、その予算の使い道、調査の結果が分かったら教えてほしい。

福田小学校の給食視察をしたようだが、現在はセンター給食である。健康増進・医療費削減と考えたら自校方式に転換してほしい。

児童館について、今小学校の放課後は学童保育しかありません、しかし、学童保育までしなくともという子ども達はたくさんいる。子どもの行き場がないのが現状です。

公園はあぶないからとブランコもない、鉄棒と滑り台しかない。雨が降れば行き場がないので地域ごとに児童館があれば子ども達の防犯にもなるのでは。

幼稚園の延長保育を復活させてほしい。

議員との交流がない。意見ボックスの設置を望む。

答 医療費、給食費の無償化について全国各地の自治体から毎年のように視察をうけています。財源は厳しい状況です。学童保育も6箇所以上に増やすべきか、さらに進めていく。

問 平成25年に町道9520号線の整備について区長を通じて町へ申請した。その後建設課へ出向いたら、こういう道路は多いので予算もなくできないと簡単に断られた。この道路は災害時の避難道路です。これを整備してほしい。

答 総務委員会で調査します。

問 議会報告会を地域でも開いてほしい。期待しています。

戦争体験者が少なくなっている。ぜひ、学校などで戦争について講演会を開催してほしい。憲法も危ない状況になっている。町でも憲法の講演会も実施してほしい。

答 滑川町は平和宣言の町、平和を祈る町づくりを議会でも進めていきます。

問 子育て支援について、今後は議会と執行部が良く相談し進めていく必要がある。活気のある滑川町ですが、非常に財政的厳しさがある。町民の意見を聞き町が立派に運営できることが絶対だ。

防災の件で、月輪神社の500年も経つ大木が枯れてきて、これは神木であるが、手がつけられない状態です。集会所に倒れて人でもいたら大変なことになる。どうにかできないか。

答 給食費の無償化も厳しい財政の中で現在の町長のもとでは継続してやっています。

全国に1700程度の自治体中、40自治体が無償化を実施しています。転入による人口増を子育て支援により自然増にしていかなければと考えます。

問 意見交換会資料に交通指導員の要望が載っている。明日からの交通指導に力がかかります。ありがとうございました。

答 今年度は交通指導員との懇談会を実施した。今後はPTAや学校などとも懇談をしていきたい。